

一级练习题：一级解の（十二）PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E4_B8_80_E7_BA_A7_E7_BB_83_E4_c105_146888.htm

1級解の(12)われわれは、よく、「体がえている」とか「手がえている」という言い方をすることがある。意的にものを考えるときには、「を使う」という言い方をするように、を使って考えるが、人の心のきには、の活だけで明しきることのできないものがたくさんある。(a)文字は手でえるというのも、よく言われることだ。子供の、文字をえるのに、同じ字を何回もかされたというえは、()だろう。(b)そうしてえた字は、忘れていても、いてみると思い出せることがある。思い出してからくのではなく、くことによって思い出すということが起こるのだ。(c)例えば、人がいた字をて、っているようながするのに、何がどういふうにっているとはっきり指摘できないことがあったとする。そんなとき、たいいていのは、その文字をにいてみようとするのではなからうか。(d)手がちゃんとえていたり、で考えなくても正しい字がけ、人のいた字と比べて、「あっ、ここがう」と指摘できたりする。()、妙に意してしまふと、いつもは自然にける字が、かえってけなくなり、思い出せなくなるがある。(匠英一「意という不思議な世界」河出房新社より) 1 ()に入る当なものをびなさい。 1 しもあること 2 しもないこと 3 かに分かること 4 にもあることではない 2 「たいいていのは、その文字をにいてみようとする」とはどうしてか。 1 文字をえるのに、何

回もかなければならないから。 2 人の文字より、自分の文字が自然できれいだから。 3 くことによって、正しい字を思い出すことがあるから。 4 人がいた字と比べて、自分の字の正しさを指摘したいから 3 に入る当な言をびなさい。 1 その果 2 その上 3 さらに 4 逆に 4 次の文は (a) ~ (d) のどこには入るか。例えば、矢になって、自分の名前や去を忘れた人でも、のはえていることがある。 1 (a) 2 (b) 3) (c) 4 (d) 100Test 下载频道开通 , 各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com